

AIBox

クイックガイド

AIB-800



特徴

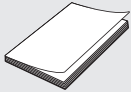
本製品は、AI機能がサポートされていないカメラを登録し、様々なAI分析によるベストショット(Bestshot)とメタ情報などを受信できます。また、登録されたカメラの映像をリアルタイムでモニタリングすることができます。

- AI分析サポート(対象物検知、人/車両カウント、キュー管理、ヒートマップ、IVA、検知領域)
- チャネル別 AI Appサポート
- ベストショット(Bestshot)表示サポート
- イベントトリガー、様々なイベントアクション設定
- 便利なログ検索
- ONVIF Profile S及び標準RTP/RTSPプロトコルサポート
- アラーム入力/出力機能
- ネットワークカメラの8CHライブモニタリングサポート
- DDNS対応を通じた遠隔モニタリング利便性サポート

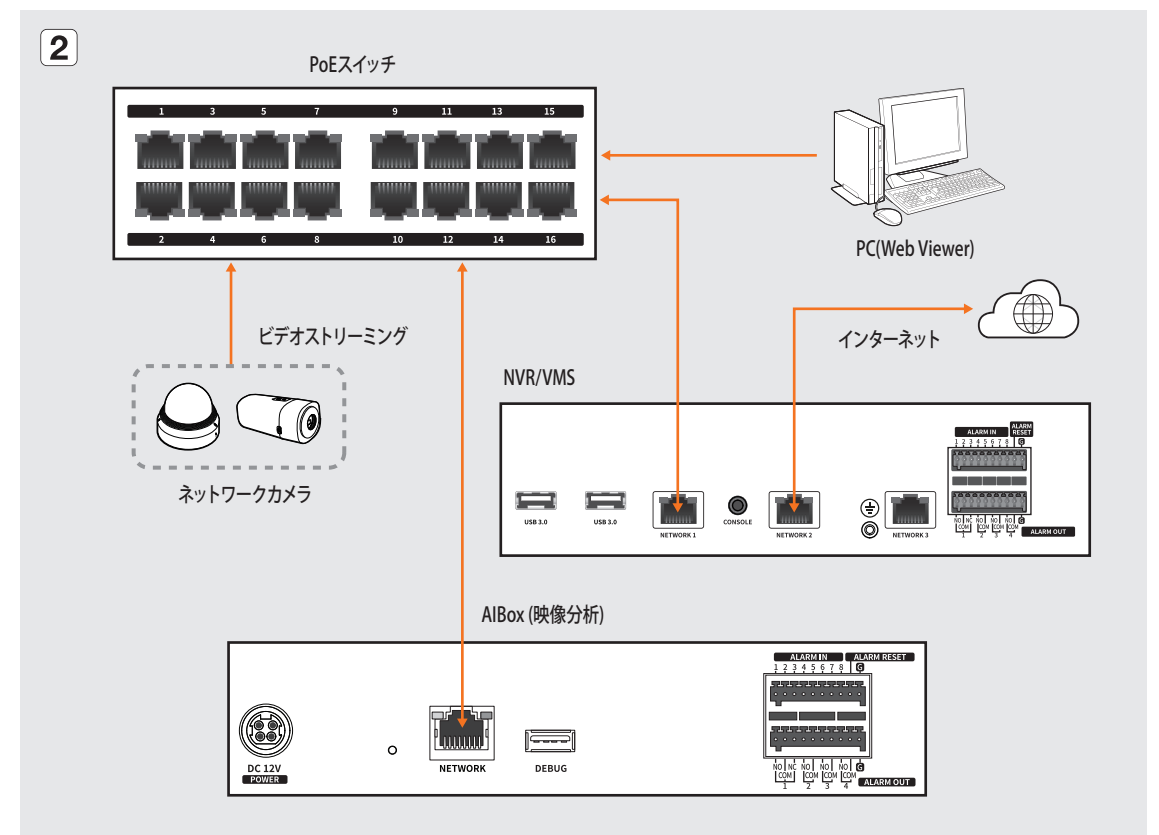
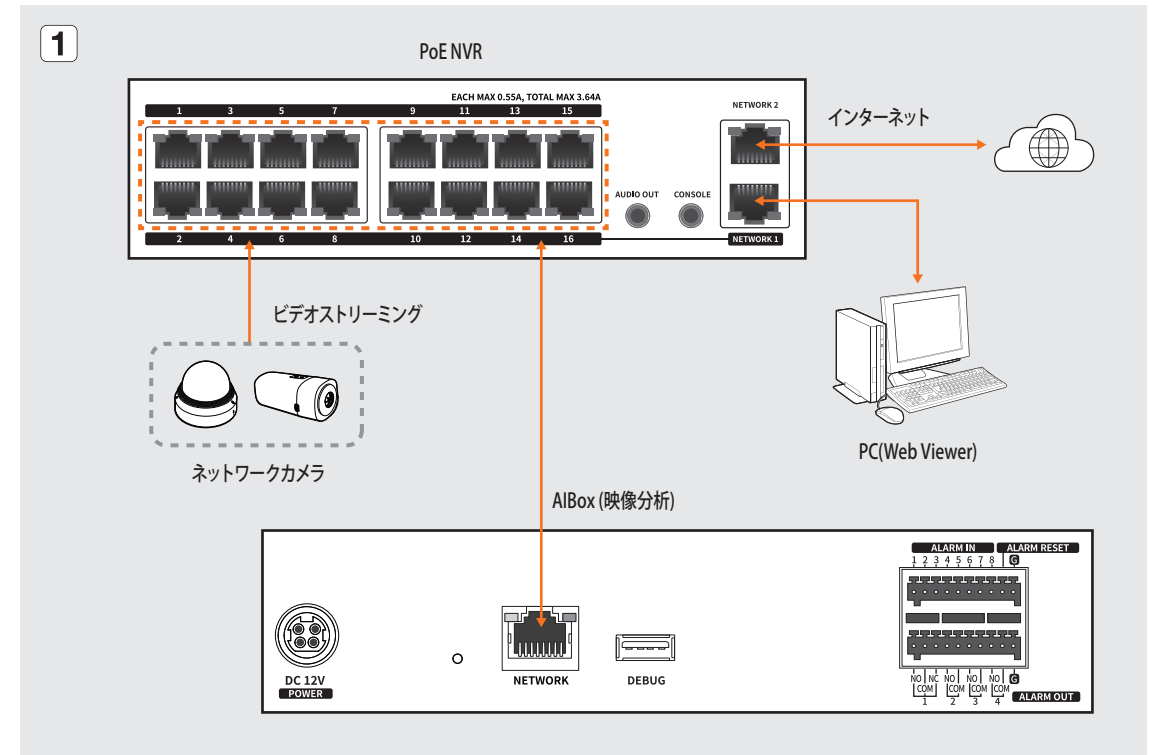
パッケージ内容



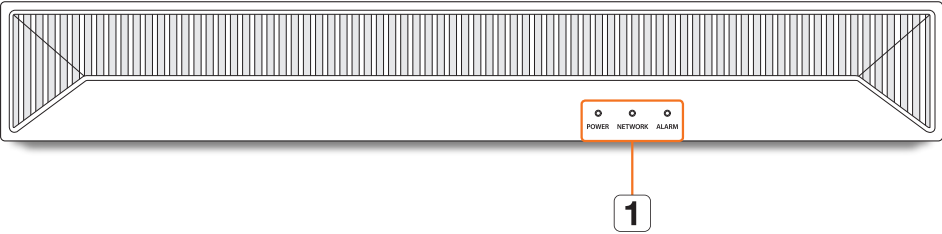
- 部品は写真と異なる場合があります。
- アクセサリーの種類及び数量は販売地域によって異なる場合があります。

		
AIBox	クイックガイド	電源アダプター
		
電源コード	ターミナルブロック (2個)	

AIBoxシステム構成

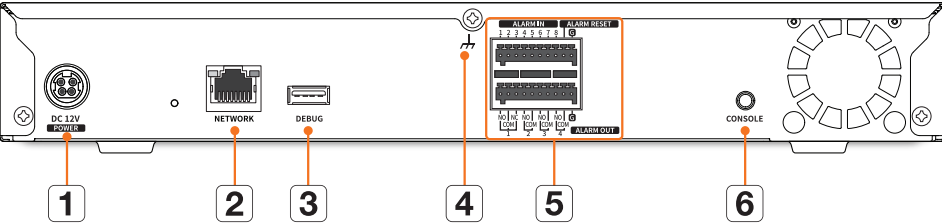


各部の名称と機能 (前面)



部品名	機能
1 LEDインジケータ	POWER: 電源ON/OFFステータスが表示されます。
	NETWORK: ネットワーク接続とデータ転送のステータスを表示します。
	ALARM: イベント発生時にLEDが点灯します。

各部の名称と機能 (背面)



部品名	機能
1 DC 12V POWER	電源接続の端子です。
2 NETWORK	ネットワークまたはウェブビューアと接続するためのポートです。
3 DEBUG	A/S用の装置です。 • USB装置をこのポートに接続しないでください。
4 アース接続	別途のアース線を接続するポートです。 • 安全なデバイス使用のため、アース線を追加してください。
5 アラーム	• ALARM IN: アラーム入力ポート。(1~8 CH) • ALARM RESET: アラームリセットポート。 • ALARM OUT: アラーム出力ポート。(1~4 CH)
6 CONSOLE	A/S用の装置です。

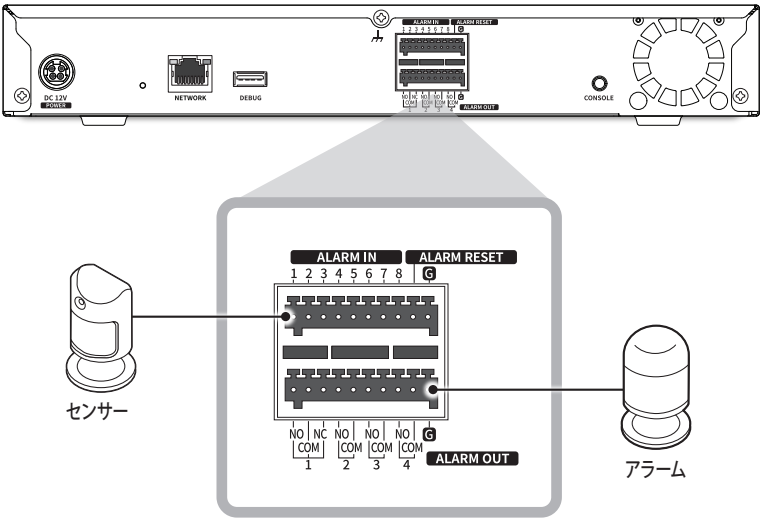
設置時の注意事項

製品を使用する前に、次のことに注意してください。

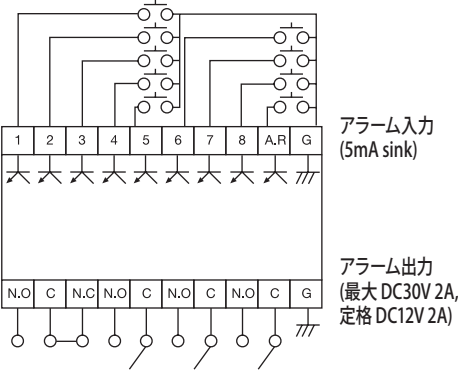
- 製品を屋外で使用しないでください。
- 製品に水または液体をこぼさないでください。
- 製品に強い衝撃や圧力を与えないでください。
- 電源プラグを強引に抜かないでください。
- ご自分で製品を分解しないでください。
- 定格の入力/出力範囲を超えないようにしてください。
- 認定された電源コードのみを使用してください。
- 入力アース付きの製品の場合は、アース付きの電源プラグを使用してください。

アラーム入力/出力の接続

背面のアラーム入力/出力ポートは、次のような構成になっています。



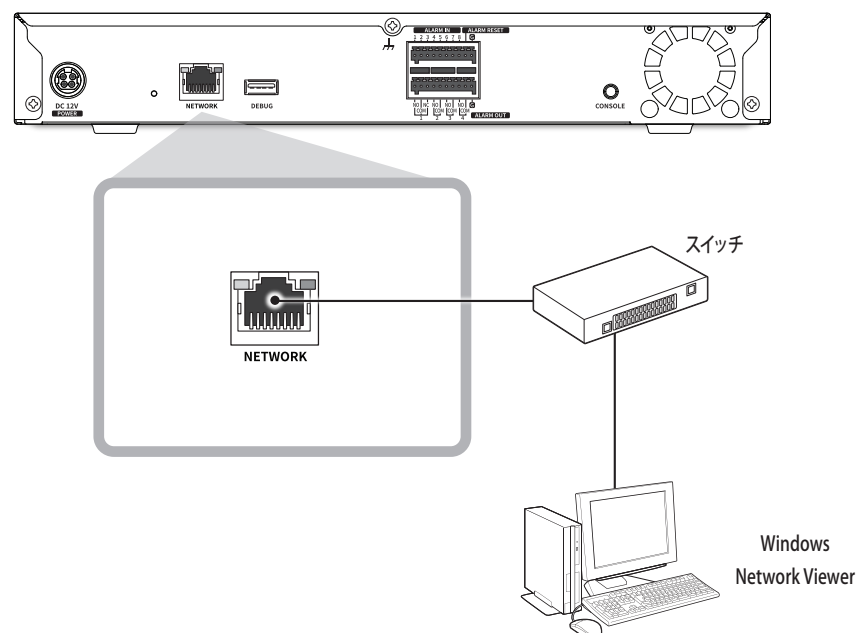
- ALARM IN 1 ~ 8: アラーム入力ポート
- ALARM RESET: アラームリセットの信号を受信すると、現在のアラーム入力解除され、アラームの送信を再び開始します。
- ALARM OUT 1 ~ 4: アラーム出力ポート



ネットワークへの接続

- ネットワーク接続に関する詳細情報は、Wisenet NVR説明書で「取扱説明書」をご参照ください。

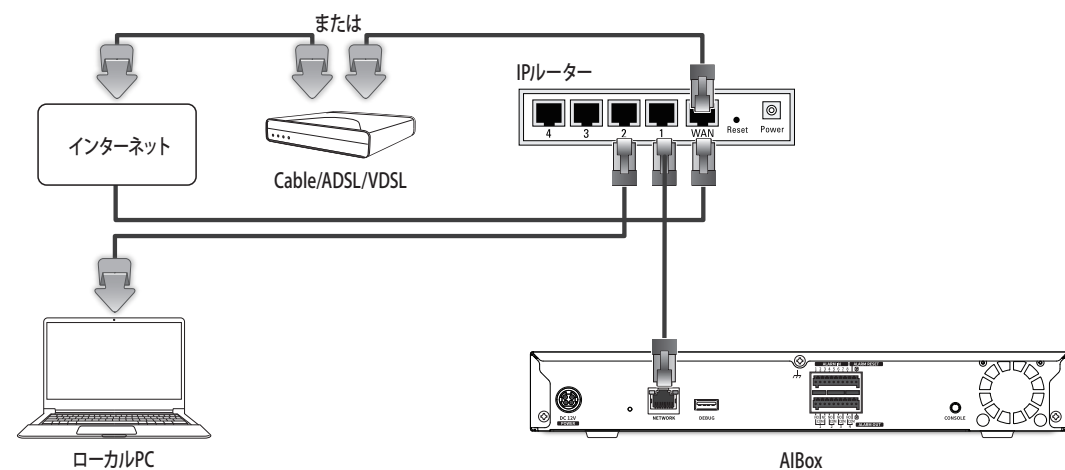
イーサネット (10/100/1000BaseT) によるネットワーク接続



共有器を利用したネットワーク接続

xDSL/Cable Modemを使用する環境でPCとAIBoxを使用しようとする時、1つのインターネットラインだけで共有器を利用してご使用できます。

このガイドは、ネットワーク非専門家のためのインストールガイドです。説明に従って共有器、ローカルPC、AIBoxを設定してください。



PCと共有器の接続

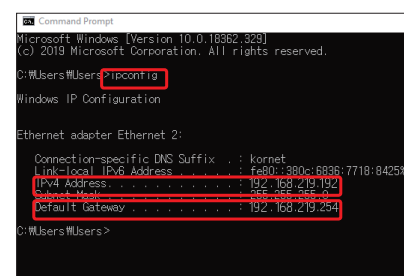
- 共有器の使用説明書をご参照ください。

AIBoxと共有器の接続

AIBoxの<ネットワーク>設定メニューの<IP&ポート>に移動後、<設定>項目で①<IPアドレス>と②<ゲートウェイ>を設定してください。

※ ローカルPCの[cmd.exe]ウィンドウから確認した<デフォルトゲートウェイ>とAIBoxの<ゲートウェイ>を同一に設定しなければなりません。

※ AIBoxの<IPアドレス>は、ローカルPCの[cmd.exe]ウィンドウで確認した<デフォルトゲートウェイ>と3番目の番号まで同一に設定しなければなりません。



<cmd画面>



<AIBox画面>

IPアドレス確認

ウェブビューアに接続するためのAIBoxのIPアドレスは、「Wisenet Device Manager」で確認できます。

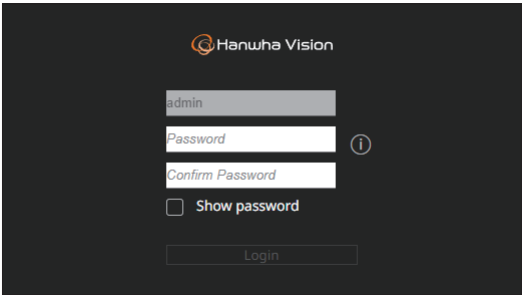
「Wisenet Device Manager」はHanwha Visionのホームページ(www.HanwhaVision.com)にアクセスし、メニューの「顧客支援 > オンラインツール」からダウンロードしてインストールできます。

1. 「Wisenet Device Manager」を実行してください。
2. <検索>をクリックすると、接続された装置のリストが表示されます。
3. リストからAIBoxのIPアドレスを確認してください。

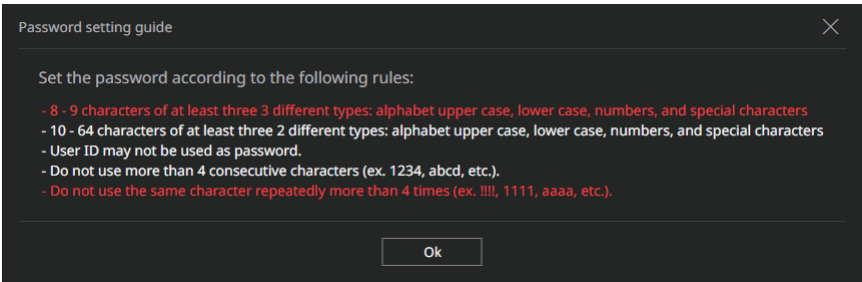
パスワード設定

初めてウェブビューアに接続する際や、出荷時の状態に初期化した際はAIBoxのパスワードを設定する必要があります。

1. ウェブブラウザを開き、アドレスバーにAIBoxのIPアドレスを入力してください。
2. 管理者アカウントのパスワードを入力して<Login>をクリックしてください。



3. <①>をクリックするとパスワード設定のためのベーシックガイド文章が現れます。パスワード設定規則をご確認ください。



✍️ ■ パスワードを忘れないように覚えるかメモしてください。

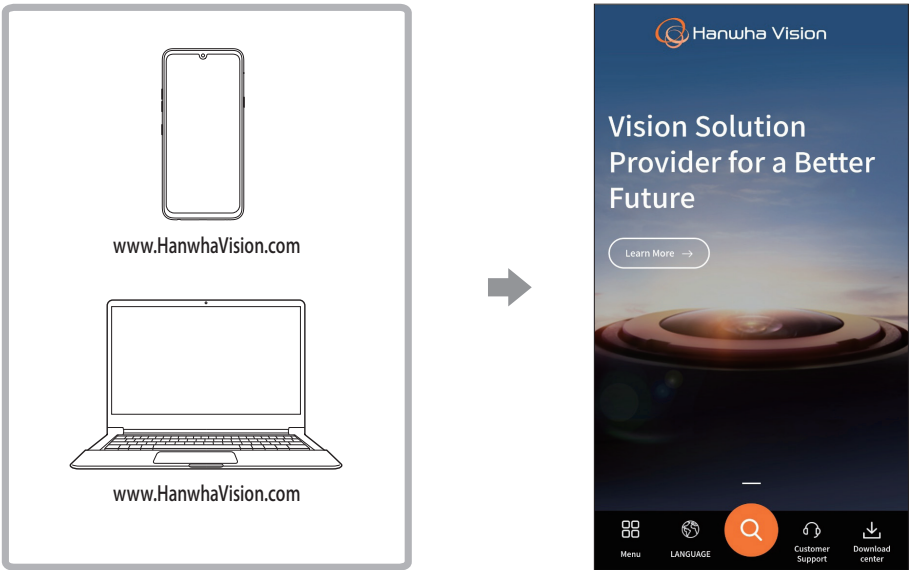
ウェブビューア接続

1. ウェブブラウザを開き、アドレスバーにAIBoxのIPアドレスを入力してください。<ログイン>ウィンドウが表示されます。
2. <ユーザー名>と<パスワード>を入力し、<ログイン>をクリックしてください。
 - ユーザー名：「admin」を入力してください。
 - パスワード：設定したパスワードを入力してください。



製品情報の活用

ホームページやスマートフォンのモバイルウェブを通じ、製品情報/マニュアル/ファームウェア情報/FAQ/ハードディスクの互換性リストなどを確認できます。





Hanwha Visionでは環境保護のため、製品製造の全工程で環境に配慮しており、より環境に優しい製品をお客様にお届けするため数多くの措置を講じています。
エコマークは、環境に優しい製品を創り出すHanwha Visionの意志を表すとともに、それらの製品が欧州RoHS指令に準拠していることを示しています。

